

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2023-24 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



世界に希望を生み出そう



創立:1963年 3月 22日

会長 藤嶋 剛史

例会場:パレスホテル大宮

幹事 横溝 一樹

第2813例会 2024/03/18

例会日:月曜日12:30~13:30

クラブ会報委員会 竹ノ谷純宏

発行日 2024/03/25

会長挨拶

会長 藤嶋 剛史

先週土曜に行われました能登半島地震募金にご参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。第4グループでは10名ほどの参加で、そのほとんどが大宮西という状況でしたが、事務局の清水さんのお孫さんをはじめ子どもたちが募金に協力してくれたおかげもあり、まずまずの金額が集まったかと思えます。やはり募金を集めるためには、まず子どもたちを集めることだな、と感じました。



また昨日は、地区米山修了式にリャンちゃん、横溝幹事とともに参加して参りました。私が地区米山部門委員長の際に選考試験を行い、頭を悩ませながらそれぞれのクラブに配属した奨学生たちがこれですべて卒業したことになります。これで米山としての自分の責任は終わりかと思うと、ほっとする反面非常に寂しい気持ちです。当日は二次会も参加したのですが、米山委員の方が一人ひとりスピーチする場面がありました。その中の一人の方のスピーチが素晴らしかったので皆さんにご披露したいと思います。「私の子どもは今23歳で、ちょうど奨学生の皆さんと同じくらいです。ですので、自分の子どもと重ね合わせて皆さんの成長を見守ってきました、だから今、立派に卒業する皆さんを見て大変うれしく思うと同時に本当に淋しい気持ちでいっぱいです。皆さんの多くはこれから社会に出ると思いますが、辛いことや大変なことがあるかもしれません。そんなときはぜひ、世話クラブの皆さんや、そして私たち地区米山委員を頼ってください。皆さんが私たちとつながり続けてくれて、そして頼ってくれることが私たちロータリアンの喜びです。皆さんに素晴らしい未来が訪れるよう、いつまでも見守っていきたいと思います」その涙ながらのスピーチは、当

日の誰よりも素晴らしく、奨学生の大きな拍手がそれを物語っていました。そして、こういうロータリアンの気持ちが米山奨学生を架け橋に育てるのだと思います。地区に出向すると、その多くの方が会長経験者で、ロータリーの見識が深い方が多いです。そして長く出向している方は特に、ロータリー、そして奉仕に対する思いが強いように感じます。

今日イニシエーションスピーチをしていただく内藤会員、島袋祥子会員もそれぞれ奉仕に対する思いがあって入会されたと聞きます。お二人のスピーチが会員同士の相互理解だけでなく、皆様の奉仕への思いにつながることを願います。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

福田 美香会員



お客様紹介、米山記念奨学生紹介

■2023 学年度米山記念奨学生

金 亮希さん

(ご紹介:副会長 染谷 義一)



幹事報告

幹事 横溝 一樹

1. 今月の「ハイライトよねやま」を各テーブルに配布しました。
2. 谷口栄正会員よりハワイのお土産をいただきましたので各テーブルにお配りしました。
3. 台湾南投ロータリークラブ来日に伴い、4月8日の例会は歓迎の夜間例会に変更となります。改めてご案内の予定ですが、あらかじめご承知おきいただきたく存じます。
4. 16日(土)大宮駅にて、地区社会奉仕委員会による「能登半島地震支援募金活動」が行われ



把手共行 ~分かち合おう、共にロータリーの感動を~

事務局:さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/

